

テーマ「Imagine ～想像しよう～」

先の見えない、答えのない、不安定な時代です。

第四次産業革命の只中にあるとも言われる現代において、人々の経済活動のみならず、生活様式や伝統文化、価値観など、多岐に渡って様々な事柄がうねりをあげて、日々刻々と変化しています。

また、一昨年に起こった新型コロナウイルスのパンデミックに象徴されるように、加速するグローバル化は我々の生活をより豊かに、しかし、より複雑な物にしています。

世界の遠いところで起こる出来事が、たちまち私たちの生活にも直接影響する、これまでに誰も体験していない時代に、私たちは生きています。

前例が無いほど頻発する大規模な自然災害、急速な科学技術の発展に対する希望と不安、世界中で露呈する様々な格差、歯止めのかからない少子高齢化、米中冷戦とも言われる2つの大国の緊張状態。ありとあらゆる事が、不確実で、曖昧で、漠然としていて、互いに影響を与え合いながら、私たちの生活に影を落ととしています。

そんな中で私たちにできること。

Imagine—想像しよう

これまでも人間は想像力を武器に、歴史を創り上げてきました。

どんな困難に直面しようとも、私たちの持つ想像力は、時代を乗り越えていく船であり続けました。そしてこれからもきっと、それは変わらないでしょう。

I imagine. 私は想像します。

We imagine. 私たちは想像します。

Imagine the past. これまでの尾道の、尾道青年会議所の歴史を。

Imagine the future. これからの尾道の、尾道青年会議所の未来を。

想像し、共有し、行動します。

本年度は65周年という重みを胸に、「守 破 離」の元。

これまでの尾道青年会議所の65年という時間を改めて見つめ直し、数十年先の未来に繋がるような活動を、伝統を重んじながらも、柔軟に新しいことを取り入れながら行ってまいります。

この1年間、今できることを、仲間と共にやり切り、この尾道に、未来に繋がる灯りをともします。

尾道青年会議所の持つ想像力を武器に